

地域にはばたく市民パワー！

 **ところざわ倶楽部「広場」**

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2022年12月号（第165号）

発行責任者 中原 幹男



所沢の自然と農業
日光旅行 吹き割の滝にて

2022. 10. 20



撮影：影山 洋氏 所沢の自然と農業

ところざわ倶楽部 第16期 活動方針

明るく 楽しく 元気を！ PART2

第16期会長 中原 幹男



今年9月、当倶楽部はコロナ禍の波をかいくぐり、3年ぶりに待望の「第2回ところざわ倶楽部まつり」を開催し、倶楽部の元気度・充実度を内外に示すことができました。新年度も引き続き、コロナ対策を考慮しつつ工夫をしながら、サークルともコラボして会員全体が楽しめ、高めあえる企画を実行します。

企画の成功3要素 1) 内容の面白さ 2) 演者の味 3) 参加者の盛り上げを強く意識して、行事を推進します。

また、「笑顔」「元気」「応援する気持ち」をもってがんばろうとする人を応援し、がんばれない人にも寄り添う運営をしてまいります。

第 16 期定期総会報告

総務部長 大西 優

11月21日(月)所沢市民文化センターミュージズ・展示室において、ところざわ倶楽部第16期定期総会が開催され、81名の会員の出席のもと、議事が進められました。

冒頭では、28期修了生を中心とした10名の新入会出席者を紹介し、拍手で迎えました。

第 15 期 総括

中原会長からは、依然コロナ禍が続く中、国の内外において深刻な事変が頻発しましたが、『明るく楽しく元気を取り戻しましょう』として計画された事業は、いづれも多く参加者と一緒になって実施出来ました。まさにコロナと共存する活動の在り方が見い出せたような一年であったとの、「第15期総括」が報告されました。

続いて大西総務部長、松尾事業部長、玉上広報部長より各部の報告の後、第15期会計報告及び監査報告がされました。質疑の発言はなく、満場の拍手を以てこれら報告が承認されました。

次に第15期退任理事に謝意を表した後、「第16期役員改選(案)」が満場の拍手を以て承認されました。



総会終了後の第2部では、佐井佳代子先生に「歌って知ろう音楽療法」と題して珍しい楽器を使うなどした講演をして頂きました。みんなで歌うことにより気持ちがりフレッシュされ元気も回復、まさに音楽の持つ心身への効用を再認識できる、有意義な時間となりました。

第 16 期 活動方針

中原会長より、「明るく楽しく元気を!PART2」を新たなキャッチフレーズに、更に充実したところざわ倶楽部の企画運営を心がけると共に、持続可能な会員構成の維持を目指す旨の考えが示されました。

続いて、松尾事業部長からは、多くの参加者と一体となって楽しめる企画内容とする旨が、玉上広報部長からは、ホームページのYouTube・動画記録の充実と、パソコン相談会の発展的改組により、広く会員のパソコンスキルアップの支援体制を検討する旨の考えが示されました。

最後に、大西総務部長より第16期予算案が提示され、説明の後、質疑に移りました。

男・女5人から「まつりの在り方について」、「予算案への要望」、「ところざわ倶楽部の理念について」、「パソコン相談会」、「会場費用節減への働きかけ」について質問があり、活発な審議が行われました。15時8分、全ての議案は満場の拍手を以て承認され、第16期定期総会は終了しました。

【第 16 期は次の体制で臨みます】

会員皆さまの御支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

役 職	氏 名	推進母体	役 職	氏 名	推進母体
会長	中原幹男	地球環境に学ぶ	広報部担当理事	川上紀春	理事会推薦
副会長広報部長	玉上佳彦	理事会推薦	広報部担当理事	浪間扶美子	ところざわの自然と農業サークル
副会長事業部長	松尾基昭	アジア研究会	総務部担当理事	石堂智士	傍聴席
副会長総務部長	大西 優	所沢シニアデビュー支援の会	総務部担当理事	木下みえこ	理事会推薦
総務部副部長	大木美和子	理事会推薦	総務部担当理事	茂出木正和	理事会推薦
事業部副部長	梅津博紀	理事会推薦	事業部担当理事	安田好子	脳活サークル
広報部副部長	小田島禮子	理事会推薦	事業部担当理事	岡部まさ子	食を通して所沢を知る会
事業部担当理事	仲山富夫	民話の会	総務部担当理事	岩瀬真弓	ドラマティック・カンパニー
事業部担当理事	内川賢治	懐かしの映画・鑑賞会	事業部担当理事	田淵喜代子	理事会推薦
事業部担当理事	鹿嶋伸郎	楽悠クラブ	会計監査	岡崎久子	理事会推薦
事業部担当理事	佐野喜代子	野老澤の歴史を楽しむ会	会計監査	田口元也	理事会推薦
事業部担当理事	野口喜美夫	理事会推薦29期企画委員長			

退任理事 : 薄井文子、園田ヒロ子、高橋信行、岩淵雅之、田沼幹子

～ 第16期 ～

事業部活動方針

事業部長 松尾 基昭

前期は、準備期間が短いにも拘らず、倶楽部の総仕上げとして3年ぶりに開催した「第2回ところざわ倶楽部まつり」は、全体の活動の盛り上げに大変寄与しました。

この先、まだコロナの動向は不透明ですが、今期はこのイベントを中心として会長方針の「明るく 楽しく 元気を！ PART 2」のスローガンの下、参加型の企画、例年好評の文芸講座や時局講演会等皆様の期待に沿える充実した内容のものを用意したいと考えております。

是非、この機会を「交流かつ学びの場」と考えて、積極的に参加いただくようお願い申し上げます。又、各企画のテーマや講師等具体的内容については皆様のアイデアやご意見をお寄せいただければ幸いです。



広報部活動方針

広報部長 玉上 佳彦

1. 活動方針

ところざわ倶楽部の理念である

- ① 学習活動の継続 ② 会員相互の親睦
③ 学びを地域に活かす ④ ネットワーク作りを念頭に、ところざわ倶楽部の広報媒体としての広報紙「広場」とホームページにて、的確かつタイムリーな情報発信を継続していきます。

2. 広報紙「広場」

昨年度から継続して、約半数の女性会員に編集委員として参加していただいております。より新鮮な企画・運営を進めて参ります。

3. 新たな活動様式の模索

新しいネット世界に対応した活動として、YoutubeなどのITスキルをフルに活用できるように、パソコン相談会を発展的に進化させた体制を考えます。今後もパソコン相談会は定期的に継続し、会員の皆様に技術的に応援していきます。

4. ホームページのコンテンツの充実をめざし、多くの方々の投稿や情報を受け入れ発信を心がけていきます。

第16期 編集委員(15名)の紹介

氏名	担当
中原 幹男	会長／発行責任者
玉上 佳彦	広報部長・HP 担当
小田島 禮子	広報部副部長
川上 紀春	広報部理事
浪間 扶美子	広報部理事
原田 一成	企画編集担当
岩瀬 真弓	企画編集担当
園田 ヒロ子	企画編集担当
新井 智子	企画編集担当
稲村 洋二	企画編集担当
佐藤 重松	企画編集担当
大西 優	総務部長
大木 美和子	総務部副部長
松尾 基昭	事業部長
梅津 博紀	事業部副部長

環境問題シリーズ 第24章

地球環境改善チェックシート 2022 自己採点集計結果

地球環境に学ぶサークル

- 当サークルでは地球環境の危機的状況に鑑み「環境行動宣言 2021」を作成し、身近に実行できそうな 20 項目について、ところざわ倶楽部の方々に自己採点して頂きました。今年 8 月も 80 名の方に自己採点頂いた結果、平均は昨年の 60.4 点から 62.2 点と若干改善しましたが、まだまだ不十分です。例えば、再エネ新電力への切替え、包装プラのスーパー返却、衣類リサイクル等は、費用がかからずその気になれば即実行できます。
- 今回の最高点は 92 点、2 位 89 点、3 位 88 点でした。この位の点数を目標にしないと 2030 年 CO₂半減とはなりません。地球環境問題を他人事とせず、身近な問題として一人一人が取り組めばまだ間に合います。

環境行動宣言2021と具体的取組項目		2021平均	増減	2022平均	評価	今後の改善取組のヒント
1 温暖化抑制	再エネ重視の新電力へ切替え	2.1	↑	2.2	×	電気代急騰に備え、価格だけでなく再エネ主体の新電力に切替えよう。切替えは電話一本で可能。
	環境重視の企業・政治家を応援	2.7	↑	3.0	△	環境を企業イメージや選挙活動に使う者が多い。騙されずに本物を見極めるのは市民の責任。
	庭やベランダで緑や野菜栽培	3.3	-	3.3	△	植物は光合成で空気中のCO ₂ を吸収、O ₂ を排出。
	車使用の削減、車のEV化	2.8	↑	3.0	△	CO ₂ 発生約20%は車。徒歩、自転車、公共交通を利用しよう。今後は低価格の軽EVが期待される。
	照明LED化、こまめな節電	3.8	↑	3.9	△	家庭の電力消費約15%は照明、LED消費電力は蛍光灯の50%。LEDもどんどん低価格になっている。
	冷暖房エネルギーの削減	3.2	-	3.2	△	窓からの熱流入は大きい。比較的安価な内窓追加や、断熱シート貼付けが有効。
	太陽光発電・温水器の利用	1.7	↑	1.8	×	太陽光発電普及9%(2020)。太陽熱温水器は効率良く設備費用は太陽光発電の1/4以下。
2 大気・海洋汚染防止	使い捨てプラ包装の削減	3.2	-	3.2	△	日本の使い捨てプラの使用量は米国に次ぎ2位。
	エコバッグ・マイボトル持参	4.2	↑	4.3	○	エコバッグ利用率約80%、マイボトル利用率約60%。(環境省)マイボトル利用をさらに進めよう。
	環境に優しい洗剤を使用	2.9	-	2.9	×	洗剤約10%は石鹸、合成洗剤90%(経産省2018)、環境重視で石鹸に切り替えよう。
	包装プラをスーパーへ返却	2.7	↑	2.8	×	所沢もいづれごみ袋有料化に進む。包装プラをスーパーへの返却を今のうちに習慣化しよう。
	地元産品の購入	3.1	↑	3.2	△	輸入や遠隔地産品を買うと輸送によるCO ₂ 発生が莫大。
3 食料廃棄削減	もったいない、食べ残しゼロ	3.9	↑	4.0	○	日本の食品廃棄612万t/年、48Kg/人(農水省2017)。
	過剰生産廃棄される食品不買	3.4	↓	3.3	△	恵方巻、おせち、クリスマスケーキ等の季節品。
	賞味期限が近い商品の積極購入	3.1	-	3.1	△	スーパー等では手前に展示された商品(賞味期限が近い)を買おう。賞味期限と消費期限は異なる。
	計画的食品購入と冷蔵庫内管理	3.6	-	3.6	△	冷蔵庫を日頃から整理しないと食品廃棄が増える。
4 3Rの徹底	ごみ分別による再利用促進	4.1	-	4.1	○	日本はごみの約80%を焼却(環境省)し、多くのCO ₂ を排出している。
	生ごみを焼却せず肥料化	2.1	-	2.1	×	燃えにくい生ごみを燃やすごみ回収に出さず、家庭のコンポスト等で菜園や花壇の肥料とする。
	衣類リサイクルの活用	2.5	↑	2.7	×	市のエコステーションに持ち込む、春秋の「もったいない市」に出す、メルカリやハードオフ利用もお勧め。
	節水(トイレ、シャワー)、雨水利用	2.4	↑	2.5	×	最新トイレは10年前より66%節水。便器交換は10-20万円程度。
合計点	60.4	↑	62.2		○4点以上、△3点代、×2点以下	

「世界の平和を考える」シリーズ 第16回



真実は報じられているか

仲山 富夫

1) 私の金釘流の字の手帳より、

*顧客と話題にしてはいけないこと(人種・宗教・政治・人権等) 何とも堅苦しい会社の約束事か。

*ロシア(ヤクザ国家)、中国(ゆすり国家)、韓国(タカリ国家)、日本(お人好し国家)、言い得て妙だが、しかし嫌な言葉の北朝鮮(コジキ国家) 国民が可愛そうではないか。

*絶対、解決されない五つの話題(宗教戦争・ナポレオンとジョゼフィーヌの仲・嫁と姑・私と妻の仲・私と彼女の仲) 今思うと、なんともつまらない話題で遊んでいたことか。世界の課題に興味を持たなかった自分、手帳を読み返すと明らかだ。恥ずかしい限りだ。

*2006年現在、世界に6,000の言語があるという。しかし過去、少数民族の言語は長い間の植民地・同化政策により、約800に及ぶ言語がなくなった(滅び)そうだ。

そればかりでなく侵略国による食の統一が、土地固有の食文化の崩壊を招いた。そして、我々はその事実を忘れていることだ。

*あらためて、人間が起こしてきた地球温暖化の要因が、地球を危うくさせている現実を目を向けて行動をしなければ安全で平和な生活はできないだろう。動植物の生存にも関わることであり真剣に考え方を改めて協同しなければ解決はできない。

2) 真実は報じられているのか、私達はどこまで理解しているのか(ネット記事からの情報を参考にした)。

字数に、限りがあるので今回は次の独裁者の侵略行動の背景をテーマに絞って投稿しました。

*軍事力で隣国のウクライナへ侵攻し国内の異論を抑え込むプーチンの姿は、かつての大国社会主義ソ連の記憶と重なる。ロシアの強権による専制主義は長い歴史の中で培われてきた。

侵攻への支持層(7,8割)である高齢者はTVのプロパガンダ(宣伝)が全て真実を伝えているとは思っていない。長い年月、祖国は西側にひどい扱いを受けてきたが、プーチン大統領が屈辱を晴らし、ソ連のような大国に戻してくれるという期待がある。

国民はソ連時代の物不足は経験済み、資源も豊富な国なので、しばらくは持ちこたえるであろう。

ロシアでは庶民層の怒りが政権を倒す大きな渦になる事態は想像しにくい。

多数の犠牲者を出した革命や戦争の後、生命や人権を尊重する考え方が育ってきたのが西欧の歴史、ロシアでは強大な権力による秩序の回復が、個人の尊重よりも優先される歴史が繰り返された。

革命後の共産党は国民を監視し、ソ連崩壊後の不安定な国をまとめたプーチン政権は、野党指導者やジャーナリストが殺害される事件の真相究明どころか、むしろそれを無言の脅しに使っている、個人が尊重されない社会のあり方が、戦闘行為での人間の扱いにも反映されている。

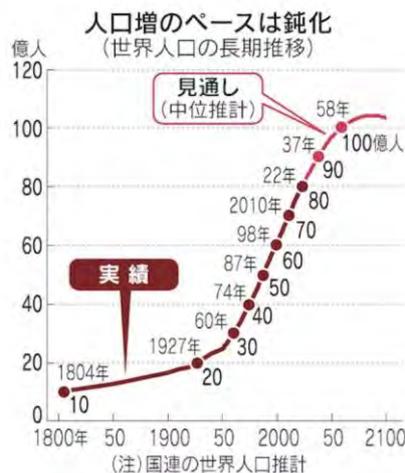
帝政時代から、支配者による命令で社会を近代化させてきたロシア、いわゆる『啓蒙専制』、貴族も商人も国家への奉仕を義務付けられ、自立性を発揮できず個人の権利の尊重という法文化が発展しなかった。

*現状の世界は自由民主制が危機にあり、ロシアや中国といった権威主義的な国が存在感を増している。

以下は私見です。

*2022年、世界人口80億となった(2058年100億予測)。ますます貧富の差が拡大し、食料・水確保が課題に

なると思う。一方、地球温暖化による気候変動が増えていく。世界の平和への方向は、国連改革とどの国も真実を学ぶことができる教育体制を構築し、課題(地球温暖化、紛争の要因、人権等々)を共有して考えていく世界である。



かつ、特定の思想・世論・意識・行動を誘発する意図を持った行為(プロパガンダ)は、即刻辞めなければならない、我々は、真実を知るために知識を得ることが必要である。

サークル活動報告

「葵の会」の再編成

水上 俊彦

「葵の会」は平成 22 年市民大学 14 期企画委員故池田新八郎様、故飯泉洋子様と、「源氏物語」を習った 16 期の履修者で、源氏の妻の「葵の上」に因んで「葵の会」と命名し、ところざわ倶楽部の 1 サークルとして創部されたと教えられています。当初は古典文芸の鑑賞が主体だったそうですが、小川達雄先生を講師に迎えて以降は講義が主体となり、春は近郊への文学散歩、秋は名所旧跡へのバス旅行等の活動を 13 年間実施してきました。然し、会員の高齢化を主な理由に、この 10 月の期末に一旦解剖とし、有志により再編することになりました。

平成 28 年 6 月、小川先生のご逝去の後、小川先生の教え子である及川道之先生に引き継いで頂き竹取物語や万葉集、また能の観世流名誉師範竹内先生から度々の能の講義を頂き記憶に残るものとなりました。思えば定年を迎え、子育てを一応果たした者が同じ趣

味を通じて集い学び活動することは楽しいことであり、老化防止のためにもとても有意義なことであると思います。ほとんどの人は古典の題名は知っていても深くは知らないのです。ところが、サークルが存在していくためには代表者と 2～3 人の役員が必要ですが、然し高齢の会員に役員を指名することは厳しいことだと思います。従って役員の数を一人でも少なくすることを考え、独立したサークルとし、代表と総務会計係で活動できるよう再編成することといたしました。

市民大学に入って来る人の年齢も定年の引き上げから、サークルに加入してくる会員の年齢も 70 歳前後に高齢化しています。継続して活動して行くためには次期役員を 1 年ごとの順番性にするとか、適任者を決めておくこと等が重要と思います。

毎回、談論風発の場に

アジア研究会
松尾 基昭

今年は、アジア関係の話題を中心として、その時々テーマや旅行記を取り上げ、外部の講師を招いたり、会員にスピーカーになってもらう等で活動を進めてきました。各回とも参加者は 20～30 名程度。テーマによっては他のサークルの方々にも参加を呼びかけ盛大に開催してきました。

質問時間では、毎回談論風発と言った風情で、色々な角度から質問・意見が飛び充実した会となりました。来年以降も世界は、当面ウクライナ・ロシア紛争(関

連する資源・食料問題)や、民主主義と専制国家、宗教問題、国際経済、人権問題、貧困問題等様々な課題を抱え込み先々不透明な状況が継続する見通しです。

については、様々なテーマを取り上げながら、会員の皆さんと一緒に意見交換しながら情勢の正しい理解と最新の情報共有を図って行きたいと考えています。

今年 10 月に会の重鎮であった島川さんが急逝されました。ここに心より哀悼の意を捧げご冥福をお祈り申し上げます。



サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

12月21日(水) 13:30~16:00 中央公民館8・9号室 定例会
 テーマ: 福本会員による「北方領土問題」を考える
 1月18日(水) 13:00~16:00 中央公民館8・9号室 定例会
 テーマ: 松尾会員による英国よもやま話

2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

12月20日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9学習室
 前半: 楽悠クラブ総会
 後半: 音楽鑑賞「フォーク&カントリーを楽しむ」
 12月20日(火)18時~20時 忘年会
 1月17日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9学習室
 2023年1月例会 「演目 12月20日決定」

3. 食を通して所沢を知る会 (岡部 まさ子 080-5872-1868)

12月13日(火)10:00~ 定例会 むい食堂
 「日本酒の新潮流」について 講師: 寫田良彦氏 その後 懇親会
 1月24日(火)10:00~ ふらっと 定例会 年間計画打合せ

4. 地球環境に学ぶ (小田原 一博 080-6537-2670)

12月16日(金)10:00~12:00 新所沢東公民館
 読書会: 第2回
 「レポート2030、グリーン・リカバリと2050カーボン…」
 12月20日(火)14:00~16:00 新所沢東公民館
 定例会: 環境討論、テーマ COP27 他

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

12月14日(水)13:15~15:00 中央公民館 1階 学習室3号
 定例会 テーマ「私たちの2025年問題」-1年間を振り返って-
 シニア世代のみなさん! 身近な話題で語り合いませんか!
 〈スマイルパイレーツの練習日〉見学大歓迎!
 12月10日(土)13:30~16:00 生涯学習推進センター 多目的室
 12月24日(土)13:30~16:00 生涯学習推進センター 多目的室

6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

12月8日(木)13:00~15:00 新所沢公民館 定例会
 12月10日(土)9:30~11:30 トトロ21号地保全作業
 12月20日(火)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア活動
 12月23日(金)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア活動
 1月7日(土)9:00~12:00 陽子ファーム落ち葉掃き

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (栗屋 貴夫 090-2746-9840)

12月15日(木)13:00~14:00 中央公民館学習室8・9号
 「第13期定期総会」
 1月19日(木)10:00~12:00 中央公民館料理教室
 「新年料理教室」を予定

8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

12月17日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号
 「ヴェニス商人」朗読続き
 1月7日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号
 「ヴェニス商人」朗読続き
 1月21日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号
 「ヴェニス商人」朗読続き

9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

12月13日(火)10:00~12:30 西新井町会館
 洋画「トラ・トラ・トラ」(70年) H24.12の再上映
 ⇒年末最後の上映会・来年の上映計画・イベントの紹介
 1月24日(火) 新春上映会 / イベント: 繭玉飾り

10. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

12月26日(月)13:30~ 子どもと福祉の未来館・多目的室2号
 定例会: 会員の鶴野沢実豊氏の「老けない脳の使い方」講座
 1月23日(月)13:30~ 子どもと福祉の未来館・多目的室2号
 定例会: NPO 法人代表理事で会員の泉志津子氏の講座
 「頭の体操」と「改正介護保険について学ぶ」

11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

12月19日(月) 新所沢東公民館 研修室1号
 テーマ:
 「今期3G活動の反省と今後の活動」と自由討議、新人紹介など
 1月16日(月) 1月は総会と今期計画

12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

12月16日(金)10:00~13:00 こどもと福祉の未来館
 多目的室1号(1階) 定例会
 2022年度の振り返りと2023年活動計画の検討
 1月27日(金)10:00~13:00 こどもと福祉の未来館
 多目的室3号(3階) 定例会

理事会報告

11月21日、第16期定期総会が開催され、会員81名の出席のもと、
 15期の報告と16期の議案のすべてが承認されました。

総会出席者の状況

期別	14期	15期	16期	17期	18期	19期	20期	21期
在籍	17	19	16	9	20	11	14	14
出席	4	8	1	3	4	7	5	4

22期	23期	24期	25期	26期	27期	28期	一般	合計
13	20	20	10	17	5	16	19	240
4	8	8	4	8	2	6	5	81

*総会欠席会員へは、12月10日頃「資料」を郵送致します。

【第16期理事会開催予定】

第1回: 12月12日(月)10:00~12:00 新所沢東公民館 講堂
 第2回: 1月16日(月)10:00~12:00 新所沢東公民館 講堂

みんなの広場 第45回

懐かしの映画・鑑賞会
内川賢治



アリス・ギィ女史

今回は、11月5日(土)川越スカラ座で行われた無声映画の紹介をします。無声映画は、定期的に映画のイベントとして観賞しています。

世界で初めて映画を手掛けた、アリス・ギィの作品を見てきました。

映画草創期の作品ですので上映10分以内の作品で7本位の映画でした。最初の頃の映画は5分位その後作品も長くなっていきます。

活動弁士ハルキさんのはっきりとした切れのある語りと新垣隆さんの即興ピアノ生演奏に合わせ、物語を進めていきます。なかなか映画初期の上映は見られませんので大変勉強になりました。皆さんウィキペディアでアリス・ギィを調べて見て下さい。

11月8日(火)「レッド・サン」の定例上映会でした。日本の殿様がアメリカ大統領に刀を献上する一行に侍三船敏郎がいました。西部劇なので、チャールズ・ブロンソン、アランドロン、と豪華俳優でした。外人に刀を奪われ取り返しに行く侍、日・伊・米・仏、合作で最後三船敏郎が銃で撃たれて死にました。三船敏郎が死ぬ映画は見たことありません。

いやー映画って楽しいですね。大画面で皆さんと一緒に感動するのはいいものです。

是非、懐かしの映画・鑑賞会にご来場下さい。

むさし野俳句会(令和四年十一月) 作品抄

秋鱈のなめろう光る九十九里	平栗 彰子	牡蠣飯やお焦げを剥がす土鍋炊き	高梨 千代
熱燗を一本つけし夕餉かな	宮本 信生	拾ふ度尺きせぬ色や冬紅葉	中嶋 弘子
水木の実啄ばむ鳥のホバリング	井出 昇	秋晴れや宇宙船から「プレーボール」	橋本 佑子
俳兄に苞でもらいし庭蜜柑	海老澤愛之助	着ぶくれてごみ出しの日を違へたる	小林 典子
湧水に晒す江戸染石路の花	佐藤 八郎	ゆつたりとした物ばかり着膨れて	荒幡千鶴子
青春を辿る旅なり茸飯	白神 恵子	御籤結ふごとく山茶花咲き始む	鈴木 征子

「むさし野俳句会」は鈴木征子先生ご指導のもと、和やかに句作を学んでいます。新型コロナウイルスの感染に配慮しつつ、毎月第3(火)9時半から中央公民館で行っていますので、俳句に興味がお有りの方は是非お仲間になってください。

問い合わせ 佐藤八郎 2948-8247 荒幡千鶴子 2922-0318

《編集後記》

例年より1週間早く行われた第16期定期総会が終わった今、我家の庭では球根を植え終わり、身近の秋の景色を楽しんでいます。

南側の雑木林は、いろいろな形のドングリの実が落ちて、落葉も始まり、明るくなって、あたたかな陽射しが戻ってきました。冬の季語とされる山茶花は、赤やピンクの花びらであたりが敷き詰められ、椿の白い花には、ヒヨドリやメジロが蜜を吸いに来ています。千両や万両は朱色の実をつけ、正月の生け花に使う南天の実には、鳥たちに食べられないように袋をかぶせました。

小さなサンルームは、今年33個の“一夜花”を付けた月下美人をはじめ、寒さに弱い鉢物を入れ込んで、ジャングル状態です。

さて、私たちはインフルエンザ・コロナ(オミクロン株 BA4/5 対応モデルナ)の予防接種を済ませてそろそろ冬支度です。(大西 記)

川柳〔七十九〕 作品発表選 中島峯生

課題「揃う」

不揃いとワケあり売れる見切り品
ペアルック誇示してデート若い頃
お揃いのはつぴ姿でまつり締め
文化祭おぼさんたちが揃い踏み
揃い踏み力士皆様華上げる
時がたち太陽族も皆白髪

自由題

イベントに圧死するまで群れ騒ぐ
奇跡はさ起るべくしていつかある
物価高じもひと役店はしご
高齢者舞台発表文化祭
もういいね干した柿食べ渋い顔
五回目の接種したけどまだマスク

突拍子	りんご好き	海さとり	縄文人	どうし	海さとり	どうし	縄文人	突拍子	りんご好き
-----	-------	------	-----	-----	------	-----	-----	-----	-------

次回(第80回)課題「洗う」そして「自由題」

締切り日:12月20日、担当中島まで、どなたでも

宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp Fax 04-2928-1161

「広場」問合せ 玉上 佳彦 (090-2497-1076)